

「第9回牧水・短歌甲子園」結果表

【団体戦結果】

優勝：[宮崎県] 県立宮崎西高等学校（優勝・3回目、準優勝・2回、3位・1回）

準優勝：[石川県] 県立金沢錦丘高等学校（準優勝・初）

第3位：[宮崎県] 県立宮崎大宮高等学校（準優勝・2回、3位・初）

第3位：[宮崎県] 県立宮崎南高等学校（3位・初）

【決勝】自由題

打順	先攻(白)	後攻(赤)
	[宮崎県] 県立宮崎西高等学校	[石川県] 県立金沢錦丘高等学校
1番	<small>おおの しゅんたろう</small> 大野 俊太郎（1年） 母上の説教かぼんと受け流す 春のうららの鹿おどしのごと	<small>ほんどう かな</small> 本同 加奈（1年） 横たわるプラネタリウムの空間は 好きじゃない人好きになりそう
2番	<small>ごとう しょうと</small> 後藤 匠人（1年） 平和祈念像がまっすぐ指差した 夏空をゆく弾道ミサイル	<small>おきむら あやき</small> 沖村 采城（1年） 手についたチョークの粉でちょん ちょんと蝶を描いて女子の気を引く
3番	<small>みやもと はるか</small> 宮本 陽香（3年） 真夜中に足の爪のみ塗ってゆく 高三の恋はほの暗き赤	<small>やまだ あきひろ</small> 山田 晃弘（1年） 伝書鳩ほどの勇氣もないんだよ 夕飯中は黙っていてよ

【準決勝1】題詠「合」

打順	先攻(白)	後攻(赤)
	[石川県] 金沢錦丘高等学校	[宮崎県] 宮崎大宮高等学校
1番	<small>おきむら あやき</small> 沖村 采城（1年） 朝五時に時計を合わせ眠る母 空の弁当箱もセットし	<small>たにくち みはる</small> 谷口 実華（2年） チューナーが拍子を刻む踊り場で まばたきも合うアイツとわたし
2番	<small>ほんどう かな</small> 本同 加奈（1年） 寂しくて胸の中から出た揚羽 飛べよ飛べ飛べ気の合う子まで	<small>やまおか ゆうだい</small> 山岡 祐大（3年） 夕暮れの「まだ」と「もう」との割合 が9：1で出来ている夏
3番	<small>やまだ あきひろ</small> 山田 晃弘（1年） レンチンの夕食なれど合掌す 仕事で遅い母に感謝し	<small>やすだ まな</small> 安田 茉那（2年） 男がさ四人いるのよヤスタ家は つられて猫が二合食べます

【準決勝2】題詠「合」

打順	先攻(白)	後攻(赤)
		[宮崎県] 県立宮崎南高等学校
1番	^{さとう} 佐藤 ひかる (2年) 息つぎの合い間に見えた青い空 飛行機雲はすーっと伸びゆく	^{おおの しゅんたろう} 大野 俊太郎 (1年) E判定合格率は二割未満 それでも君に願書を送る
2番	^{うらた} 浦田 ゆり (2年) 雨上がり自転車小屋に花ひらく パステルカラーの雨合羽たち	^{ごとう しゅうと} 後藤 匠人 (1年) 煎餅の音と恋バナ 放課後の ドアの向こうは女子合衆国
3番	^{ながとも みゆう} 長友 美優 (2年) 今日こそは「花火大会行かない？」 の答え合わせをして帰りたい	^{みやもと はるか} 宮本 陽香 (3年) われの名を忘れてしまったじいちゃん と目が合うタベひぐらしが鳴く

【牧水賞(個人戦)】自由題

[宮崎県] 県立宮崎西高等学校 3年 ^{みやもと はるか}宮本 陽香
 兄と空けたワインボトルをアルバムのように眺める父の横顔

【若山牧水記念文学館長賞】

[宮崎県] 県立宮崎南高等学校 2年 ^{うらた}浦田 ゆり
 流星群見上げる夏のベランダに叶わなかった母の恋聞く

【日向若山牧水顕彰会長賞】

[石川県] 県立金沢錦丘高等学校 1年 ^{おきむら あやき}沖村 采城
 海底の隆起で生まれたこの町で恋をしているダイナミックに

【俵 万智賞】

[岩手県] 県立盛岡第三高等学校 3年 國崎 萌子
 顔面がひっくり返るくらい泣く居間に酸っぱいプラムの匂い

【大口玲子賞】

[岩手県] 県立盛岡第三高等学校 3年 ^{おいかわ あみ}及川 亜美
 水香るスタート台に手をかけて号令までの孤独を抱く

【笹 公人賞】

[宮崎県] 県立宮崎南高等学校 2年 佐藤 ひかる
 荒神の面をはずしたじいちゃんがにっこり笑う人にもどりて